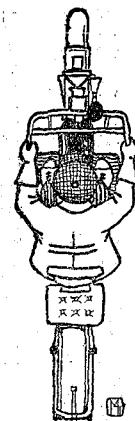


# 通信

## 巴里たより

神奈川縣技師 平川保一



五月十五日今一度渡英を心に誓ひながらロンドンを後に佛國巴里に向つた。ロンドン、ドーバー間の英國の景色は矢張り好い。今丁度若葉を過ぎた綠葉で、閑かな牧場美しい耕作地、そして其の間に點在する村落は如何にも英國田舎の堅實さを思はしめた。航海時間僅に一時間餘の距離に過ぎないドーバー海峡は大分荒れた、往時蓋世の英雄ナポレオンが一葦帶水ひ英國を遂に征服し得なかつたことを想ひ、英國と東西其の位置相似たる我が日本の現状を想起し

感慨更に深くするものがあつた。佛國カレーより巴里間の綠樹茂つた田舎の眺めは相似た所ある様ではあつたが、前者に比して何となく活氣に乏しいのを感じた、人家が英國に比べて貧弱に見え耕作は土地餘つて人足らないのを感じ道路の悪いこと、交通人馬の淋しいことなど入佛最初の感は餘り好くなかつたが、巴里に這入り近郊其の他の方面を見ると連れて段々と其の感じは變つて來た。

爾後今日迄巴里に滞在すること約二ヶ月、物價の安いこ

と見物箇所の多いことで遂に長くなつた。巴里は世界の花の都と歌はれるだけ實に綺麗な街である勿論見様に依つては汚い所もあるが、建物、街路、橋梁其の他の構造物の總て美術的に造られ、且つ雄大なことは到底他の及ぶ所ではない、一般建物は紐育や、市伽古などのやうに、二十階も三十階も無暗に高いものはないが、皆、五、六階位に揃つてゐて美しい、最も内部の所謂近代的文化設備は亞米利加の方が遙に勝つて居るであらふ、ルレブル博物館を始めとし巴里市内の幾多の寺院、及郊外のベルサイユやフロンテンブロー其の他の古い宮殿の外郭的規模構造の偉大なこと、内部美術品、裝飾、器具の莊麗、豊富なることなど昔ルイ十四世や、ナボレオン一世など權力に依つてなつたものではあらふが、又佛人の美術工藝に對する天才的技倅を窺ふことが出来る。

街路は亞米利加の大都市と違つて、大きな圓形の廣場を中心として、放射狀に築造されたのが澤山あつて、其の幅の廣いこと、其の種類の多いこと、街路樹の綺麗なことな

ど到底英、米の及ぶ所でない、私は曩に米國ワシントンでの都市の美しいのに感心したが、成る程ワシントンには巴里と又多少異つた趣きあるとしても大體巴里に似て小さいものである、エトワール凱旋門を中心として其の廣場及び多くの廣大な放射道路、トロカデロよりエッフェル塔附近に至る大眺望、ルートブル博物館から、チュイレクー公園コンコルド廣場、附近の雄大さ、セイヌ川筋の幾多の橋梁の美しさ等は感嘆の外ない。

セイヌ川筋の橋梁は大部分がアーチである、全くアーチの展覽會のやうである、最も古い型のブーソア、マイソンリー、アーチを初めとし少しく新らしくなつて鐵骨アーチ是にもデツクは勿論、サスペンデッドアーチや、タイド、アーチ等色々の型がある、最も新らしいのには鐵筋混凝土アーチがある。或は以上の二種以上混合のものがある、上二層に重ねた橋もある、橋の裝飾に至りては美術の國だけに世界一であらふ殆んど總ての橋が其の側面や、高欄、兩端等に裸體像其の他の彫刻等を施して居る、殊に最も有

名なのはアレキサンダー三世橋である。其の外美術橋と名

のついた橋の如きは美術家が研究討議の結果、形を決めた

少くとも美術的技倆を有する建築家に一任するが至當である様に思ふ。

そふだが面白い形をしてゐる、大體はアーチの形をして居

るが多くの細いフレーム

から出来て居て其の應力

の關係などはどうなつて

居るのか一寸解らぬ様で

ある、車道はなく歩道だ

けである、美術家の考へ

る橋と云ふものは大體力

學などは考へないのでそ

んなものかも知らぬが、

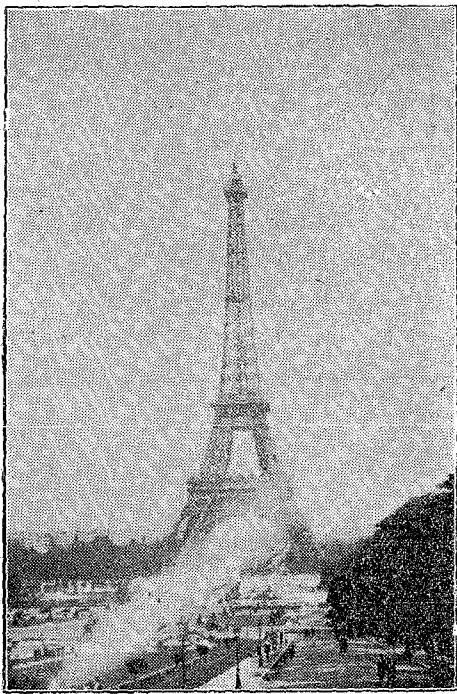
日本の橋の様に力学や工

費のこと許り考へて、美術的裝飾に至つてはまるで餘計の

ことの様にして顧みないのもどんなものか、少くとも力学

その他の内部の構造などは土木家の領分として自負すべきだ

が、主要な美觀的外郭乃至美術的裝飾に至つては美術家、



巴里市以外の田舎の橋梁は全般に亘つて廣く見ることは

出来なかつたが、鐵道上の跨線橋など日本など普

通の橋で濟すところを

此所では所謂フランス特

有の、ブリソア、アトチ

が非常に多い、又田舎の

ハイウエイには鐵筋混凝

土のサスペンション、ア

ーチ(或はタイドアーチ)

が到る所に見られる、誠

に感じの好い橋である、山深き地方に早くより架せられた

高い、壯大なバイアダクト(又はアクイアダクト)に至つ

ては私は見ないが普く知られて居る所である。

私は一日、巴里に於けるポン・エ・ショセーの學校に行

つて模型室を見たが、其の模型が實物と殆んど變らぬ程度の巧妙さである。

あつて迴轉

橋などは完

全に動き工

事方法の模

型まで數多

く作つてあ

つて、如何

に彼等佛人

が斯る技術

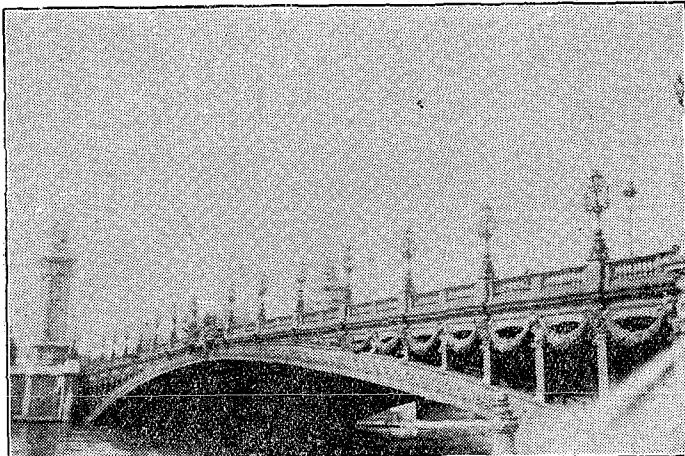
に巧妙であ

るかを知る

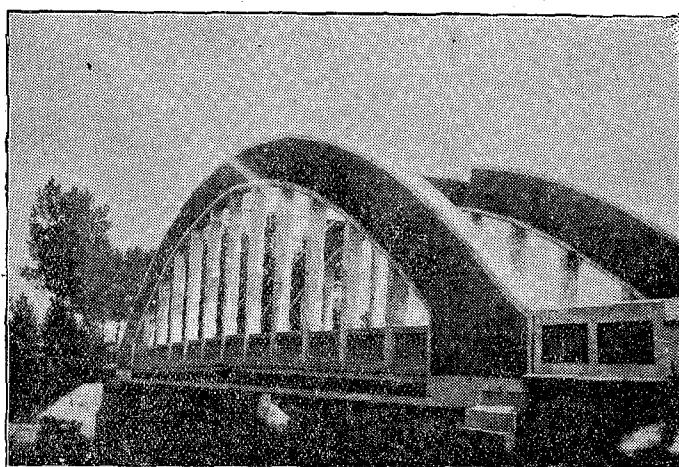
と同時に過

去に於て成

人の偉大さを稱賛し、そして斯様の立派な標本を側に容易



(橋世三ーダンサキレア) 梁橋川マイセ市里巴



佛國田舎の鐵筋混土橋

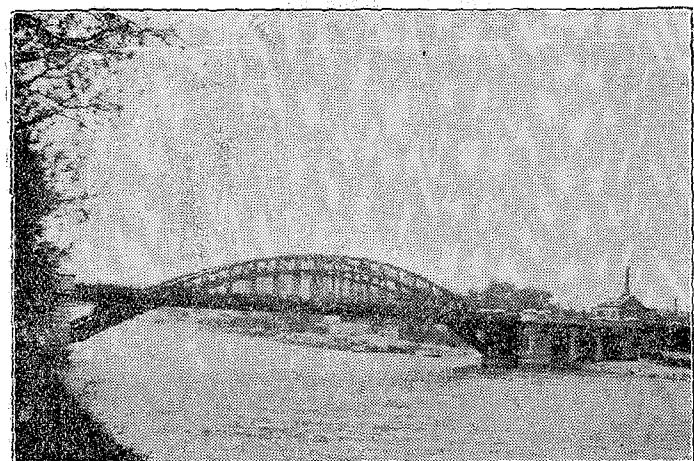
道路は尤も  
多いものは  
石塊及木塊  
鋪裝である  
石塊は昔の  
鋪裝に屬し  
現今の自働  
車交通には  
不適當に思  
はれるけれど、佛國で  
は昔から工  
事に經驗熟

に研究し得る佛國學生の幸福を、羨望せずには居られなかつた。

巴里市内

るゝのとで、現今でも相當に用ひられてゐる、木塊鋪装も、本通頻繁な場所には未だ餘り用ひられてゐない、其の工法可なり古く、から用ひられ、現在でも重要道路に盛に使はれ、パリー市直營の木煉瓦工場も立派なのがある、アスファルト鋪装は最近に稍々用ひられて來た、殊に公園内の道路及郊外遊覽道路等に漸次用ひられて居るが、市内の

(橋衛美) 梁橋川メイセ内市里巴



特のものであつて、古き石塊を利用し是を小さく不規則な鋪装と言ふのは佛國獨

本通頻繁な場所には未だ餘り用ひられてゐない、其の工法も米國に比較すれば劣つてゐる様である、此の巴里外混凝土、煉瓦、ソリデット、モザイック鋪装などある

が是等は區域は廣くない、最後のモザイック鋪装などある

川橋梁川メイセ内市里巴

形に割つて鋪き詰め、其の鋪裝面が實に巧妙で魚の鱗の形

に曲線を畫

き佛人の藝

術技倣が窺

はれる、然

し此の方法

は多大の勞

力費を要す

るから古材

を利用する

範圍内で坂

路や交叉點

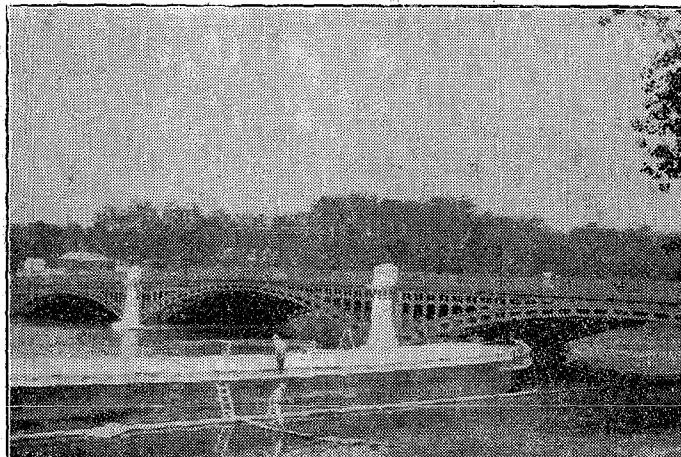
又は特に摩

擦をする場

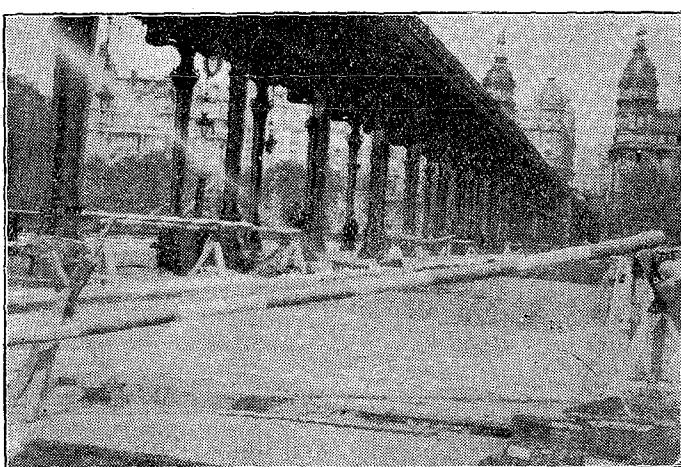
所等特殊

の場所に限

られてゐる。



巴里市内セイヌ川橋梁



巴里市セイヌ川橋梁

郡部道路は詳しく述べることが出来なかつたが、巴里郊外附

近及ベルダ

ン方面の道

路を見て、

管理官廳を

訪問し大體

聞いた處に

依れば、我

國、縣道に

相當するも

のの大部分

はマカダム

即碎石道路

が多い様で、

ある其の内

主要道路は

アスファルト又はタルで簡単に處理し所謂、瀬青マカダ

ムにしてゐる。巴里郊外附近は巴里市と同様に石塊鋪装が

非常に多い

が、唯ベル

サイユやフ

ホンテンシテ

ロー其の他

遊覽自動車

道路は近時

非常にアス

フルト又

はタルを

用ひたもの

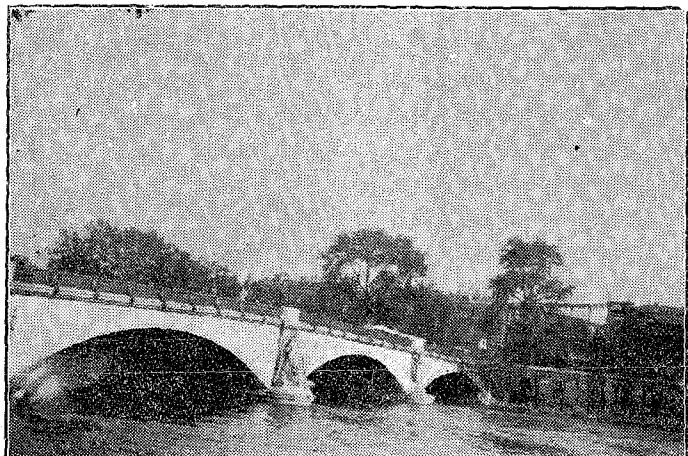
が多い、殊

にフォンテ

ンブローに

至る道路は

佛國郊外道路の中最も立派なものゝ様で、幅は左程度くは



巴里市セイヌ川筋橋梁

ないが直線距離が十哩位續き其の長いこと亞米利加のロン

アンゼルス

附近道路を

視察して以

來始めて見

た、そして

沿道一帯に

並木が綺麗

に繁茂して

ることは

あることは

巴里の市内

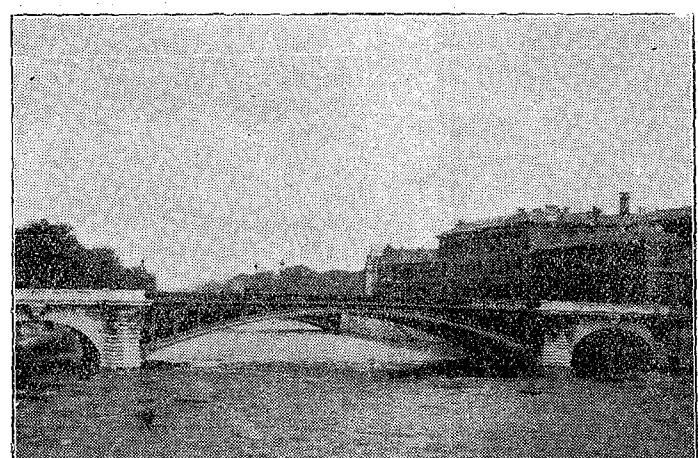
と同様で、

全く佛國の

道路は全部

並木道路と

して好い、



巴里市セイヌ川筋橋梁

にして居らぬ、人が通らぬ爲であらふ、草茫々の状態である、地方の

小都會の町

の中は矢張

石塊鋪装が

一番多いや

うに見受け

られた。

要するに

佛國の道路

中都會道路

都會と云つ

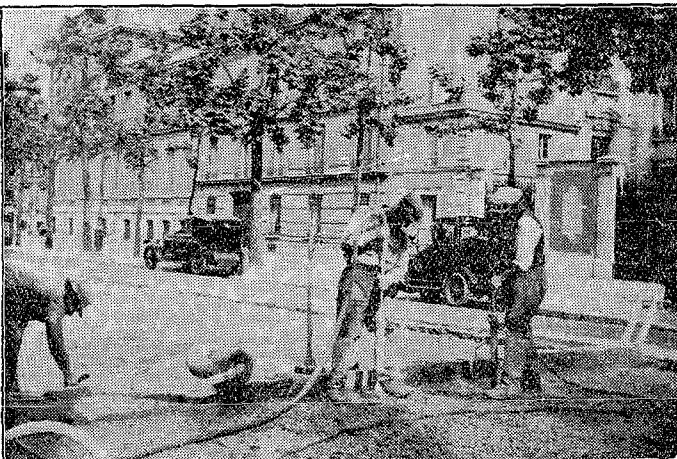
ても是迄自

分が見た巴

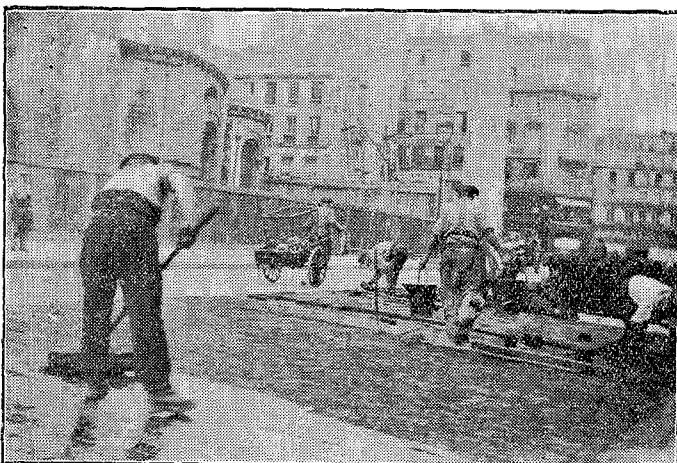
里及其の附

近の小都市

以外に就ては確たることは云えぬが、既に古くから完全に



ソリティウ工事模様



巴里市内木塊鋪装工事の模様

鋪装してあつて、今は殆んど鋪装しない道路はない状態である、大

體舊式で所

謂近代鋪裝

に就ては餘

り發達して

居ない、殊

に郡部道路

に至つては

米國に比べ

ると遙に劣

つて居る、

是は一つは

米國の様に

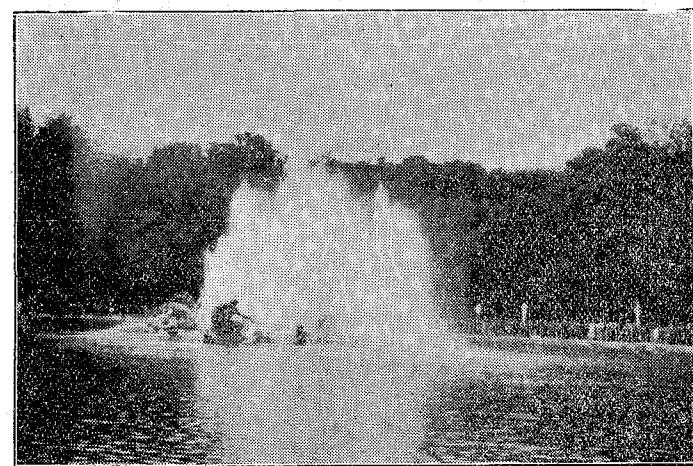
郡部道路は

自動車交通

停留場、出入口乗換道等の好く出来てゐること、車輛の綺麗なことなど遙にロンドンより勝れてゐる様で、道路上自動車の多いことは紐育や倫敦と大差ない様に見える、巴里は又タクシーが非常に見えてる、常に澤山ある、到る所で走つてゐるのや、停つてゐることが出来る、其の賃金の安



巴里市の大形乗合自動車



サ イ ュ ベ ル パ 巴里の乗合自動車は亞米利加や倫敦のやうに二階造りになつて居ないが、其の大きさは英米より遙に

いことゝ云つたら實に驚く、乗合自動車は倫敦に比べれば殆んど問題にならぬ位少い、地下鐵道が發達してゐる爲めだろう、

大きい、車輛を三つ持つてゐる自動車が澤山ある、自動車

な爲めであろう、夫でも私が見た範囲では市部郡部共に日本よりは遙に多く道路工事をやつてる様に思はれた、尙ベルダン方面の道路が過ぐる歐洲大戦に軍事用として如何に役立つたかは、今度同地方の旅行に依つて知ることが出来た。



ペサルニイエ前殿宮殿道



バーリ市間アントンブノフ主幹道路

縱、横、環狀、網狀、等が實によく計畫されてゐること、

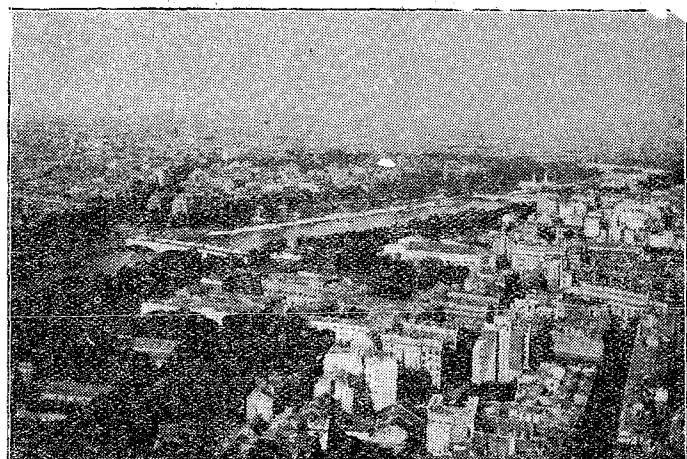
其の線路の  
に來て見て  
達してある  
のに感心し  
たが、巴里

下鐵道は今  
迄私が見た  
中で一番好  
い様である  
私はロンド  
ンで亞米利  
加のそれに  
比べ地下鐵  
道のよく發

達してある  
のに感心し  
たが、巴里

のことの序に記して置くが、佛國では自動車工業が非常に發達してゐる様に思はれる、獨特の形、構造等を有するもの種類が非常に多く、殊に貨物自動車の積卸装置など實に巧妙に工夫してゐるものが多く、乗用車も小形の軽快なものと實に種類多くある尤も是等は高價な贅澤用のもの、或は實質の堅牢なもの、又其の製造規模の大きなことなどは米國が勝つて居るであろう。

日本も自動車など何時までも外國から許り輸入するやうな状態から早く脱して、日本特有の自動車を盛に製作する様にしたいものである、實際政府がもつと現在の如く軍用自動車などの保護に止めず國產自動車の保護をして自動車工業を獨立せしむるの必要はないか



景遠川橋梁の電車

路面電車は倫敦よりは幾分多く諸處の街路を走つては居るが、乗客の少いことは紐育や、倫敦と同様である、郡部其の他偏避な所には多少架空線を用ひて居る所もあるが、電車に架空線がなく殆んど全部地下電流になつて居るのは都市の外觀を損しないで好い。尙電車及乗合自動車の車體の色に就て、ロンドンでは前にも云ふた通り、乗合自動車が實に種々雑多な色と、廣告文字とで處狹しと塗り立てゝ華かなのに引き換へ、パリの路面電車及乗合自動車の色は單純で殆んど皆一様に下部を緑に上部の一部を白に塗つたもので、それは誠に好く巴里の街路樹及建物の色に配合して感じが好い

美術家の會議に依つて決定するそ�で、兩國民性の相違がこんな點まで窺はれる。

街路には右の外馬車も相當にある自轉車も英國と同じ程度に走つてゐる様である、騒しいオートバイも活潑な男女が相乗りして飛ばしてゐるのをよく見ることが出来る、巴里には倫敦の様な石炭を焚く蒸氣機關の自動車は殆んどない流石にこれは石炭國英國の特色である。

巴里的自動車の速力は實に早い、速力の制限はある様だけれど、交通巡査は英米程喧しくは云つて居ない様である夫で乗つて居る者も實にひやゝすることがあるが、道路の横斷など實に骨が折れる、巴里的交通整理は英米の夫に比すればお話しにならぬ位亂雜である。夫れは速力を餘り

喧しく云はないのと、巴里的道路は或る廣場を中心として放射狀に作られて居るのが多いので自動車の交通整理は米國の十字交叉の様に簡単に行かぬ爲めでもある、此の點からは、巴里的様に放射狀道路は都市美觀上は實に綺麗だが近代の自動車交通整理上は餘り面白くない様である。

巴里的歩道は廣いだけに人が歩く爲め許りでなく色々なものに利用されて居る、第一に方々に澤山ある公衆便所である、巴里的街は前にも述べた通り實に綺麗に出來て居るが、此の歩道上の公衆便所は如何にも巴里的街の美觀を損してゐる様な感じがする、尤も型は圓形で、周圍は廣告などで綺麗に色彩されて居るから、一寸通行者等に氣付かぬ、又絶えず清水を流してゐるから臭氣も殆んど感じないと云つて好い位で、何と言つても總てが美術的に出來てゐる併しながら是は倫敦の様に地下に隠した方が好いやうだ、然し總て穩すことの嫌な巴里人には、此の方が自然かも知れぬ又東京などの様に市中に公衆便所の殆んどない所よりは遙に便利である。

次は歩道上のカフェー露店である、廣い歩道の殆んど半分は到る所此のカフェー店がテントを張り椅子を並べて占領し是に何時も満員で、コーヒー又はビールをコップ一杯一フラン乃至二フランで一時間も二時間も雜談に耽つたりボンヤリしたりして飲んでゐる状態は如何にも悠長なもの

である。

此の外歩道上には到る所公告塔や圓形屋臺の賣店などがあり、又セイヌ川筋歩道上には是も巴里名物の一つである古本、古畫、古物等の露店が、川に臨んで一帶に陳列してゐる歩道の利用も此處に到つては歩く爲めに作ったのか、娛樂の爲めに作ったのか分らぬ、歩道と云ふのは單に或る目的地に向つて歩く許りが其の目的でなく、途中娛樂を取つたり、散歩をしたりするのも其の目的と解釋してゐるのだろう、日本の夜店、銀座の銀プラなど似寄つたものではあるが巴里はなんと云つても大袈裟だ。

巴里市及其の附近には大小澤山の公園がある前に述べた市内各處の廣場が既に大抵公園の趣きがあるが、各宮殿の周圍や多くの廣大な森など實に立派なものがある、宮殿の周圍は多く人工的に作られ、庭園彫刻などの綺麗なことは勿論、殊にベルサイユ宮殿其他各處噴水の大仕掛けなどには驚く、森を中心とした公園は多く自然的で、深い森、美しい池、是等の周圍を縋つて走つて立派な自動車道路など

實に羨しい、是等の大きいものではブーロンの森、ヴァンセンの森、フロンテンブローの森、サンゼルマンの森など澤山ある。

私は曩に英國で公園の美しいのに感心したが、英國は落ち付いて閑かな點で勝つてゐる様に思ふが規模の大きいこと勝てる様に思はれる、日曜など、自動車ドライブや散歩、遊覽の人出の多いことは驚く程であるが、靜かな休養場としては英國が勝つてゐる。

巴里乃至佛國及佛國人に對する批評は多種多様にして、果して何れが適確か判断に苦しみ私も二ヶ月間の滯在期間で到底彼等の真相を捉むことは出來ない、徹宵、踊り明すダンス場、賣笑婦の横行、徹底した裸體美術よりさては眞物の裸體踊り、歩道上に一杯に椅子を並べ晝間より深夜まで、呑氣な安逸、是等總ての遊蕩、歡樂氣分を、素通りの短期旅行者が一寸見ても誰しも佛國を緊張したる奮鬪的國民乃至發展的國家とは思はぬであろう、まして近頃の様

に毎日々々フランが、がた落ちて悲惨な經濟狀態を  
見ては悲觀説をなすものが多い然し曩にも述べた過去に於  
てなしした佛人の偉大なる跡を見ては、否々現在に於ても幾  
多の彼等の天才的閃きを見ては、さう簡単に彼等の將來は  
心配すべきものではあるまい、少し長く滯在して佛國の事  
情を知つた人は佛國の美點を稱揚し彼の將來を祝福するも  
のが多い。巴里の遊蕩、歡樂は眞の佛國人がするのでなく  
遊びに來た外國人が耽つてゐるので、彼等は馬鹿々々しく  
も多大な金を佛國に落してゐる、淫賣なども眞の佛人でな  
いと云ふ流行の魁をする華美な服裝も皆外國人が用ひて居  
るので眞の佛人は多くは黒味がちの服裝をして居る、そし  
て佛人は皆非常に勉強で努力する、是等のことば佛國の田  
舎に行けばよく分ると云ふ、成程そふかも知れぬ。

然し佛國の人口が増加しないこと、そして大きな殖民地  
を有しながら海外に發展出来ないことなどは、佛國の大き  
な、悩みとされてゐる、そして過ぐる歐州大戰の結果では  
あらぶが此の經濟的苦痛は何と云つても同情に値する。一

般的批評は兎に角、私は私の専門技術方面に於ては、既に  
述べた通り彼等佛人に幾多の尊敬す可き優秀の點があるの  
を見た、唯た道路、橋梁と云はず、巴里の大下水、地下鐵  
道、其の他の治水、港灣施設など一々是等を實地に見るこ  
とは出來なかつたが、曩に述べた模型室に於て幾多の例を  
見た丈でも、彼等の技術的天才殊に他のイミティショーンを  
やることなく、殆んどオリジナリティーを發揮してゐること  
が分る、尙最近工事としては歐洲大戰の際、獨軍の爲め破  
壊された停車場、村落等を建設せるもの多く都市計畫、建  
物、道路等總て新しい試みの實に珍らしいものが澤山あつ  
た、殊に自分が感じたのは鐵筋混凝土構造であつて、實に  
思ひ切つたフレーム、チーク作つて非常に軽快に美しく出  
来て居る私は一日此の鐵道經營の新らしい村の一つを見る  
爲に巴里を去る約二百哩のテルニエルと云ふ所に行つた。  
佛國では近時殊に、停車場、工場、其の他に鐵筋混凝土構  
造が非常に巧妙に用ひられて居る様である、最後に餘計な  
ことながら、七月十四日佛國革命紀念祝祭日のことを書き

加えたい、尤もお祝は十三日及十五日を合して前後三日間に亘るのだけれど、十四日當日が國家の祝祭日として最も盛んな日である。先づ十四日當日早朝、エトアル凱旋門前シャンゼリゼー大街路に於ける觀兵式を見た軍人の華やかな服裝に先づ驚いた郡衆は一齊に絶えずヒブ、アルメーを浴せかける、なか／＼軍事熱が盛んなことを感じた自動車に依つて大統領始め内閣各大臣將軍連、外交官其の他高官の閨兵が済むのであるが、當日の午後より夜にかけては市中の賑かなこと實にすばらしい、總ての活動寫眞、芝居、ダンス場などは入場觀覽隨意、街路上カフエーの盛なこと云はずもかな、歩道許りでは足らず車道まで椅子を持ち出し自動車、電車の運轉は停止する彼等の興じてゐる娛樂の中、廻轉臺が示す數字を堵げることに依つて金を儲け或は損をする、是に類する遊戯が非常に多い彼等の射幸、賭博心の強いことが想像される。夜、セイヌ川筋各地の花火は

當日の呼び物の一つであつて、兩國の花火と大差はない様だが色彩はなか／＼鮮なものを使つてゐる、市役所前の一

ルミネーションも實に立派であつた、美術的裝飾にかけた流石にお手のものだけ感心した。夫から最も面白いのは市内各辻や廣場の家外ダンスである九時過ぎになると到る所で音樂を中心として周圍の街路上、あちらの隅でも、こちらの角でも踊り出す、美しい青年男女は固より七、八才の子供より白髪頭の老人、汚い服裝の下女、下男、或は女同志や、男同志總ての禮儀、作方を脱して踊り狂ふ、踊る人、見物する人唯歡樂の絶頂に達してゐる、何時も日本人の僻目か？ 斯ふなつては色も戀もない様だ、斯様にしては今日は終夜踊り明すと云ふ全くダンスの好きな國民と見える、そして彼等が踊り狂ふた翌十五日にはフランが又惨落して英貨一封度が二百フランを突破した全く皮肉な狀態である、獨逸へ旅行が一二、三日後に切迫したので是で此の稿を終る。